

人権講演会を開催します

講師に、鳥取大学医学部教授藤井輝明先生をお招きして、下記のとおり開催します。多数のご参加をお待ちします。

【期 日】平成19年7月1日（日）

【時 間】午前10時30分～12時
（午前10時から受付開始）

【会 場】岩美町中央公民館

【テーマ】「笑う顔には福来る」

【講 師】藤井 輝明（ふじい・てるあき）先生
1957年東京都国立市生まれ。
熊本大学医学部保健学科看護学専攻教授等を歴任され平成17年10月1日から鳥取大学医学部教授としてご活躍されています。

部落解放講座年間スケジュール

●テーマ「部落」・「差別」って何？●

自分たちが思ってきた「差別」って何なんでしょう。「部落」って何なんでしょう。
もう一度立ち止まって考えてもいい時期ではないでしょうか。

開催場所 岩美町文化センター
時 間 午後1時30分～午後3時

- ①平成19年6月30日（土）
講師 鳥取県立鳥取東高等学校教諭 福田 和博さん
演題「差別とは何か？」
- ②平成19年7月14日（土）
講師 鳥取市富桑隣保館指導職員 川口 寿弘さん
演題「差別の現実に深く学ぶ」
～部落差別は今～
- ③平成19年8月11日（土）
講師 鳥取市人権情報センター 坂根 政代さん
演題「人権・同和保育のめざすもの」
- ④平成19年9月15日（土）
講師 鳥取県部落解放研究所専門員 吉岡 悟志さん
演題「差別の現実に深く学ぶとは」
- ⑤平成19年10月13日（土）
講師 鳥取市立千代保育所 瀬戸根 美智代さん
演題「こどもが光り輝くとき」
- ⑥平成19年12月8日（土）
講師 鳥取県福祉児童センター児童相談課長 井上 和之さん
演題「児童虐待の防止は地域の関係性から」
- ⑦平成20年1月12日（土）
講師 岩美町立岩美中学校校長 戸田 倫弘さん
演題「岩美中の現状と課題」
～岩美中における人権教育のあり方～
- ⑧平成20年2月23日（土）
講師 鳥取市立末恒小学校教諭 橋本 智洋さん
演題「わたしが今、思うこと」
～実践を通して学んだこと～

人権問題学習シリーズ 38

【町民意識調査より・部落差別をなくするために】

意識調査の質問10「あなたは、どうしたら岩美町から部落差別がなくなるとおもいますか。」の結果は次のとおりでした。

1. 同和問題や他の人権問題の研修を進め、町民の理解を深める (27%)
2. 同和地区と同和地区外の人との交流を深める (11%)
3. 同和地区の人も部落差別解消に努力する (14%)
4. 時がたてばなくなるので、そっとしておく (16%)
5. それほど考えたことはない (20%)
6. その他 (6%)
7. 無回答 (6%)

憲法第11条には、国民すべてが基本的人権をもつことがのっています。部落差別をはじめとして、いろいろな差別が残存する現在、国の法のもとに各市町村において、行政・学校・公民館をはじめいろいろな関連機関が、差別をなくすための取り組みを行っています。その取り組みの中心になるのは、人権尊重についての理解を深めその精神を高めることにあります。その方法として、講演（授業）・小地域懇談会・ビデオ鑑賞・視察研修・交流活動などが行なわれています。

調査では、選択肢1が最も多く27%を占め、5年前よりも増加したのは良いのですが、その値がわずか2%であったのは残念です。人権問題の研修は、自分の生き方に関わる問題であり、大切にしたいものです。

差別や差別意識が自然に無くなるのを待つ（選択肢4）のではなく、人それぞれが人権尊重の意識を高揚させていく努力が必要です。

また、選択肢3が14%もあり、差別を受ける側に責任を転嫁する考えも少なくない結果となっています。差別は人が作り出すものであり、その解決も人の手で行わなくてはなりません。

今年度より3年間、町は国の指定を受け「一人ひとりが生き生きと輝いて暮らせる人権尊重の町づくり」を目指して取り組むことになりました。一層のご支援をお願いします。